

歴史民俗資料館 8月のイベントについて

資料館では、8月も様々な楽しいイベントを開催し、皆様の来館をお待ちしています。

現在開催中の第9回 企画展「織物の歴史とその道具―糸から布へ―」の関連イベントとして、8月20日（土）、28日（日）の2回にわたり、藍染の染料となるタデアイの葉を煮出して毛糸を染め、縄文時代からの伝統技法（アンギン編み）でミニ敷物を作る体験を行うほか、27日（土）には第9回企画展の内容を詳しく扱った「名取の歴史講座」を開催します。また、21日（日）には「まいぎり」という道具を使って行う「火おこし体験」を開催しますので、ご家族・ご友人などお誘いあわせの上、是非ご参加下さい。

イベント1

1. タデアイ煮出し染め・ミニ敷物（アンギン編み）づくり体験

- 内 容：藍染の染料となるタデアイの葉を煮出した汁で毛糸を青く染め、その糸を使って縄文時代からの伝統的な技である「アンギン編み」の手法で、およそ10cm四方のミニサイズのオリジナル敷物を作る体験です。計2回にわたって行う体験メニューです。
- 日 時：【1回目】8月20日（土） 13:30～15:00
【2回目】8月28日（日） 13:30～15:30
- 場 所：資料館 体験学習室
- 参加料：100円（材料費）
- 定 員：10名（先着順）
- 申 込：7月30日（土） 午前9時から直接または電話で申し込みください。

イベント2

2. 令和4年度 第2回「名取の歴史講座」

- 内 容：第9回 企画展の内容も踏まえながら、糸・布・織物などに関わる暮らしなどについて資料館職員がお話します。
- 日 時：8月27日（土） 13:30～14:30
- 場 所：資料館 体験学習室
- 参加料：無 料 ○定 員：40名（先着順）
- 申 込：8月13日（土） 午前9時から直接または電話で申し込みください。

イベント3

3. 体験イベント 火おこし体験

- 内 容：「まいぎり」という道具を使い火種をつくり、火をおこしてみる体験です。昔の人のどのように火をおこして暮らしていたのか、その方法や難しさなどを体験します。
- 日 時：8月21日（日） 13:30～15:30
- 参加料：無 料 ○定 員：10組（先着順）
- 申 込：8月6日（土） 午前9時から直接または電話でお申し込みください。（先着順）

問い合わせ先

名取市歴史民俗資料館
担 当：鶴崎（ときざき）
電 話：022-724-7935

タデアイの煮出し染め・ ミニ敷物（アングイン編み）づくり

日 時 : 【1回目】8月20日（土）午後1時30分～午後3時00分
【2回目】8月28日（日）午後1時30分～午後3時30分

場 所 : 歴史民俗資料館（名取市増田一丁目7-37）

定 員 : 10人 参加費 : 100円（材料費）

お申し込み : 7月30日（土）午前9時から電話でお申し込みください。

歴史民俗資料館 022-724-7935

※参加者本人かご家族の方のみ受け付けます。

※小学生以下の方は保護者の参加が必要です。

概 要 : 藍染めの染料になるタデアイを使い、煮出し染めで毛糸を青く染め、これを使ったアングイン編み（縄文時代からの技法）でミニサイズの敷物をつくります。

計2回にわたって実施しますので、両日ともご参加下さい。



火おこし体験

日 時 : 令和4年8月21日（日）午後1時30分～午後3時30分

場 所 : 歴史民俗資料館（名取市増田一丁目7-37）

定 員 : 10組 参加費 : 無料

お申し込み : 8月6日（土）午前9時から電話でお申し込みください。

歴史民俗資料館 022-724-7935

※参加者本人かご家族の方のみ受け付けます。

※小学生以下の方は保護者の参加が必要です。

概 要 : むかしの人々がどのように火をおこしていたのか、体験してみませんか？



※新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止する場合があります。

※詳細は、市広報8月号や市HP、資料館HPをご覧ください。



名取市歴史民俗資料館

〒981-1224

宮城県名取市増田一丁目7-37

TEL 022-724-7935 FAX 022-724-7936

開館時間 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日（祝・休日の場合はその翌平日）
年末年始（12月29日から1月3日まで）
※上記によらず、開館・休館とする場合があります。

入館料 無料



資料館 HP

名取市歴史民俗資料館